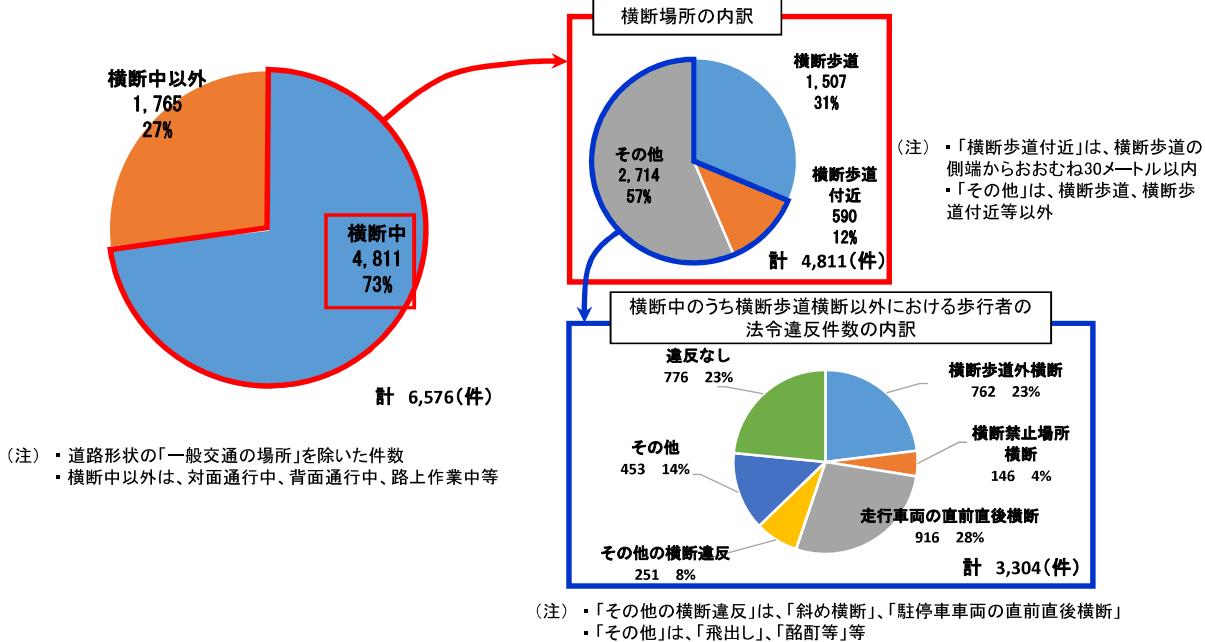


参考 「自動車対歩行者」による事故の事故類型別の死亡事故件数(全時間帯)

- 事故類型別では、**横断中**が約7割を占めている。
- 横断場所の内訳では、横断歩道以外での発生が約7割で、横断歩道における歩行者の約8割に法令違反あり。

図 「自動車対歩行者」死亡事故の事故類型別件数(平成25年～平成29年)

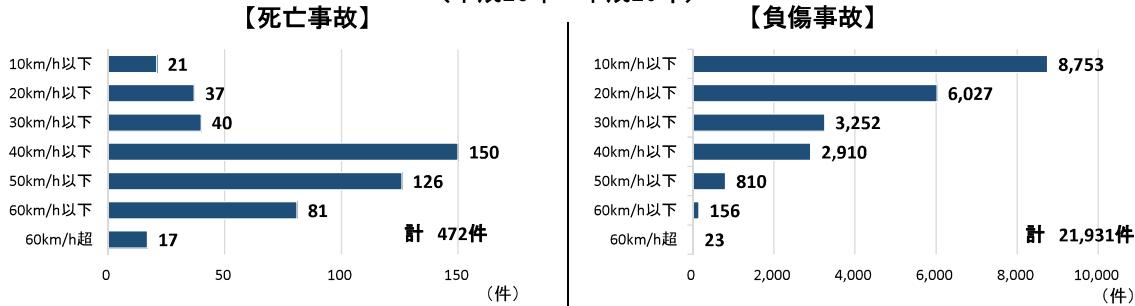
「自動車対歩行者」の事故類型別死亡事故件数
(平成25年～平成29年)

参考 信号機のない横断歩道における自動車の危険認知速度別歩行者の事故件数

- 死亡事故の自動車の危険認知速度別では、時速40km/h～60km/hが多くなっている。

【横断歩道等における歩行者等の優先】(道路交通法第38条関係)
車両等は、横断歩道等に接近する場合は、当該横断歩道等の直前で停止できる速度で進行しなければならない(歩行者等がないことが明らかな場合を除く)。

図 信号機のない横断歩道における自動車の危険認知速度別歩行者の事故件数(平成25年～平成29年)

信号機のない横断歩道における自動車の危険認知速度別歩行者の事故件数
(平成25年～平成29年)

（注）・危険認知速度とは、運転者が相手方を認め、危険を認知した時点の速度。運転者が危険を認知せずに事故に至った場合は、事故直前の速度